

## 「しながわ健康プラン21（素案）」のパブリックコメント実施結果

### 1. 実施期間

平成26年12月11日（木）～平成26年12月25日（木）

### 2. 実施方法

#### （1）周知方法

- ① 区の広報紙「広報しながわ」への概要掲載
- ② 区ホームページ

#### （2）閲覧方法

- ① 区ホームページ
- ② 健康課窓口
- ③ 区政資料コーナー
- ④ 地域センター
- ⑤ 保健センター
- ⑥ 品川図書館

### 3. 意見募集方法

区ホームページ応募フォーム、FAX、郵送、窓口持参による意見

### 4. 実施結果

（1）応募件数 10名、10件

#### （2）内訳

- |             |    |
|-------------|----|
| ①ホームページ     | 3名 |
| ②FAX        | 1名 |
| ③郵送         | 5名 |
| ④持参         | 0名 |
| ⑤計画に関係のない意見 | 1名 |

分野	意見の概要	品川区の考え方
喫煙に対する知識を高める (P30)	受動喫煙防止に一番有効なのは禁煙である。公共の場と同じように集合住宅も喫煙を規制する願いを品川区から国に働きかけてほしい。	品川区の公共の施設においては、当面の措置として喫煙可能区域を設定することなどを呼びかけ、喫煙者・非喫煙者を含めた皆様からご理解をいただきながら取り組みを進めていきます。また、集合住宅などの私有地については喫煙を規制することは困難であると考えています。
	タバコの恐ろしさ、禁煙の大切さを広める為、区の方々に旗をふってもらい、禁煙推進委員などを募集して禁煙をすすめる啓発活動をしてもらいたい。また、講演会、掲示板、印刷物などにより積極的に無煙環境をつくってほしい。	受動喫煙の健康リスクについての周知とともに、区の各施設に啓発ポスターを掲示する等啓発活動を実施していきます。
	厚生労働省が作成した「受動喫煙のない健康社会」というポスターを地域センターやふれあい掲示板に貼ってほしい。	
	プランの中でたばこだけが取り上げられるのは理不尽だと思う。	習慣的な喫煙はがんや循環器疾患など様々な疾患の原因の一つであると考えられるため、健康寿命延伸には、喫煙者を減少させることが重要であると考えています。
	区は、たばこが健康に影響を与えることだけでなく、たばこ税が区民の皆様に寄与していることも取り上げてほしい。	たばこ税による区への収入は財政上重要であると認識しておりますが、区民の健康づくりを推進していくことも重要であると考えております。
自分が住む地域とのつながりを持つ (P38)	品川区で生活しているが、身近に行政を感じる事があまりないため、高齢者や子育て世代に対して、もう少し柔軟な企画など区民が興味を示したくなるような切り口を持って欲しい。	健康づくり推進委員とより一層連携し、高齢者や若い世代に対して、健康づくりへの取り組みを推進します。
	健康づくり推進委員の視点は年配者に重点を置いているので、もっと若い世代へのアプローチをした方が良いと思う。	

分野	意見の概要	品川区の考え方
<p>健やかな子どもを育てる (P44)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品川区でも病院でのエコー定期健診や血液検査などを実施して欲しい。</li> <li>・品川区内における低年齢児の症例や子どもたちの免疫力低下などの調査を行って欲しい。</li> <li>・大人の健康診断だけではなく、子どもたちも病院で健康診断が受けやすくなるようにして欲しい。</li> </ul> <p>品川区の保育園の入園基準は厳しいことから、フルタイムで働かざるを得ないため、保育園に迎えに行くのがどうしても遅くなってしまい、食事は外食など健康的なものを作りづらい状況になっている。真の「食からの子育て支援」を実現するためには、保育園の入園基準も議論し、計画の範囲に含めて欲しい。</p>	<p>いただいたご意見は、今後の健康づくり推進の参考といたします。</p>